

令和7年9月22日
特別支援教育課

令和8年度 横浜市立日野中央高等特別支援学校・横浜市立二つ橋高等特別支援学校
・横浜市立若葉台特別支援学校 知的障害教育部門高等部
入学生徒選抜検査の内容と出題のねらいについて

Ⅰ 基本方針

横浜市立高等特別支援学校等での学習や学校生活について理解し、入学の意欲を判断するための適性検査を行う。

2 適性検査の内容と出題のねらい

(1) 適性検査Ⅰ（筆記による検査・作業検査）

ア 出題のねらい

○筆記による検査

- ・ 学校生活で必要な言語、数量、時間、図や表等に関する基本的な理解力及びそれらを活用する力を把握する。
- ・ 高等特別支援学校等の職業教育を中核とする教育内容や教育活動を学習するために必要な知識及び技能について把握する。
- ・ 自分の考えを文章で表現する力を把握する。

○作業検査

- ・ 指示内容を理解し、作業に取り組む力を把握する。

| | | | |
|--------|---------|----------|----------|
| イ 検査時間 | 筆記による検査 | 40分（説明5分 | 検査時間35分） |
| | 作業検査 | 20分（説明5分 | 検査時間15分） |

(2) 適性検査Ⅱ（面接）

ア 出題のねらい

- ・ 中学校等での取組の様子や高等特別支援学校等に入学後の主体的に取り組む意欲等を把握する。
- ・ 高等特別支援学校等の教育内容や教育活動についての理解度を把握する。

| | |
|--------|-----|
| イ 検査時間 | 20分 |
|--------|-----|

(3) 採点の比率

適性検査Ⅰ：適性検査Ⅱ＝1：2とする

【問い合わせ】

横浜市教育委員会事務局
学校教育部 特別支援教育課

Tel 045 (671) 3958

ky-tokubetusien@city.yokohama.jp